



校長室より 第1号

新年度がスタートしました

春4月、新年度が始まりました。葛城中学校校長の瀧 俊彰です。本年度もご指導、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

本年度は1年生65名・2学級、2年生82名・3学級、3年生64名・2学級、支援学級2学級の合計211名、9学級でスタートしました。

さて、7日の入学式10日の始業式を行いました。全校生徒がそろっての始業式は素晴らしい態度ですべての生徒の顔が期待でいきいきとしていました。大変良いスタートができたとうれしく思います。始業式では全校生徒に次のような話をしました。

今日から新しい年度が始まります。新しいメンバーでのスタートです。気分を一新して今年度もさわやかにスタートできることを心から願っています。

さて、入学式では、1年生に大きな目標を持ってください、そして目標達成のためにはしっかりとした基礎を築いて、その基礎の上でいろいろな力をつけていこうと話しました。2、3年生に対しても同じ思いです。中学生としての基礎は次の3つであると考えます。

一つめは、元気なあいさつをすること。

二つめは、時間の約束をまもること

三つめは、自分の周りの環境を自分で整えていくこと

この基礎を確実なものにしてください。その基礎の上に確かな学力・たくましい体・豊かな心が育っていくはずで、そして達成感・感動という大きな花を咲かせてもらいたいものです。

ここで、本年度の始まりにあたり、こんな学校にしたいという今年の重点目標を2つ挙げます。

1. 安全で安心な学校

- ・最も大切にしなければならないものは命です。どんな時でも生命尊重の気持ちを持ち、安全に気を付けながら生活してください。
- ・自分を大切にすることは周りの人を大切にすることにつながります。自分の大切さとともに周りの人の大切さを認めることで思いやりの心が生まれます。お互いに認め合うことで、常に思いやりの心をもって生活してください。それが学校の全員が安心して生活できることにつながります。

2. 生徒の主体的な活動をすすめていく学校

本年度もキーワードは「葛城中学校の主役は生徒である」とします。

行事・授業での活躍、生徒会活動の充実を目標にしてください。

そのためにも班活動をさらに充実させたいと考えています。生活の中だけではなく、授業にも活用します。班で話し合う、教えあう、発表するなどの活動を通して全員で授業を盛り上げていくことが学力の向上につながっていくはずで、

行事でも授業でも生徒が主役になってくれることを望みます。そして、先生方も応援します。
みんなで力を合わせて、全ての生徒にとって楽しい、素晴らしい葛城中学校にしていきたいと思います。

本年度も生徒たちの健全育成のために、教職員一致団結してあたっていきますのでご協力よろしくお願いいたします。

平成29年度 教職員異動のお知らせ (敬称略)

○転出

教頭 池内 容子 (春木小学校教頭へ)
理科 松浦 寛樹 (山滝中学校へ)
保健体育 野口 将慶 (春木中学校へ)
英語 田中 愛 (岸城中学校へ)

○転入

教頭 上ノ山 泰江 (桜台中学校教諭より)
理科 池田 真希 (岸城中より)
数学 宇式 宏海 (初任者)
英語 牲川 ふみ (育児休暇より復帰)

特別支援教育支援員 松尾 未央、

転出の先生方、お世話になりありがとうございました。後任者につきましても、前任者同様よろしくお願いいたします。

平成 29 年 4 月 12 日 岸和田市立葛城中学校

校長 瀧 俊彰